

石の枕

司 会	菅兄	林兄	原兄
奏 楽			
祈 禱	三畑兄	川村師	野田兄
賛 美	聖歌593番	(God is so good)	
		(アーメン5唱)	
使徒信条			
聖 書	エペソ人への手紙 2章 1～7節		
音 楽	Cloud By Day		
メッセージ	「天国の論功行賞」 大川従道牧師		
賛 美	聖歌687番(献金)		
主の祈り			
祝 禱			

「私たちの国籍は天にある。」

ルカ書三(二十)

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとう！ 鈴木ひかり姉(高2) 和久恵美理姉(小6) 和久裕之兄(小4)
- ・ 転入会おめでとう！ 溝内美和子姉(ルツ会)
- ・ 本日より3回シリーズで「入門講座」が始まります。無料。9時～10時。
- ・ 本日、青年、学生、囲碁、G、J、GM、アンサンブル、CS祈、ヨシユア会あり。
- ・ 「宴会礼拝」はワーシップコンサート。小説教は倉知契先生。4時～5時。
- ・ 今週の祈禱会は月1回の聖餐式です。工夫して出席しましょう。説教は大川牧師
- ・ 伝道礼拝は火曜昼2時～3時。説教は小崎先生。「知って得する法則」
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は大塚伝道師。祈り込みましょう。
- ・ エステル会は、6日(金)11時より。蔵本様宅にて。
- ・ 召天者記念礼拝は、7日(土)3時より。相模メモリアルパークにて(納骨式も)
- ・ いよいよ「コメディーオペレッタ」。7日(土)は18時。英語礼拝は合流です。

カルフォルニア州のモンレーは、何年ものあいだペリカンの楽園でした。当時モンレーの町には、多くの魚の缶詰工場があり、事実、ノーベル文学賞作家、ジョン・スタインベックの小説「キャナリー・ロウ 缶詰横町」で有名になった同名の通りがある場所でした。

ペリカンたちは、この町が大好きでした。(だって「ペリ缶」という位ですから。これは私のダジャレ?) 漁師たちが魚のはらわたを取ってゴミとして捨てるので、ペリカンはそれにいつでもありつけたからです。モンレーでは、どのペリカンも何の苦勞もせずに餌をたらふく食べていました。

しかし、時がたつにつれてカルフォルニア沿岸の魚は激減し、一軒また一軒と缶詰工場が閉鎖されていきました。そうすると、困ったのはペリカンたちです。もともとはペリカンは漁の上手な鳥です。群れを作って波の上を飛び、魚を見つけると水にとびこんでくちばしですくい上げるのです。ところが、この町のペリカンは、もう何年も魚を獲ったことがなく、すっかり太って怠け者になっていました。簡単に手に入る餌がなくなってしまったペリカンたちは、やがて飢えに苦しむようになりました。

地域の環境保護活動家たちは、頭を悩ませた結果、別の地域から、毎日餌あさりをすることになれているペリカンを連れてきて、地元のペリカンと混ぜたのです。すると、新しくやってきたペリカンたちはすぐに自分が食べる魚を獲りはじめ、間もなく、以前から町に住んでいたペリカンもそれに加わって再び自分で漁をするようになりました。

私たちが神様のくださった環境にあぐらをかくことをせず、毎日コツコツと「心の糧」をいただく習慣をつけないと大変なことになります。ここ数ヶ月大川牧師に与えられているメッセージは、本人が驚くほどスペシャルです。深い祈りをもって味わって下さい。また、自分で、毎日、必ず聖書を読みましょう。「良き習慣は第二の天性なり」。モンレーのペリカンにならないように?!

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:エペソ3章～ピリピ3章 Bコース:イザヤ22章～38章